

# 平成27年度部長マニフェスト取組結果

部(局)名	行政経営部
部(局)長名	春藤 尚久

【達成度について】

A：達成（設定した目標を達成することができた。）

B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）

C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。）

重点課題 2	吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略及び吹田市人口ビジョンの策定
--------	----------------------------------

全体の達成度

A

達成

目指すべき方向	人口が減少し、さらに高齢化が進むという、我が国が直面する大きな課題に対し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して将来にわたって活力のある社会を維持していくことを目的に、国では「まち・ひと・しごと創生法」が制定されました。これに基づき、（仮称）吹田市人口ビジョンと特色ある施策を取りまとめた（仮称）吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定します。
---------	---

活動目標
本市の人口の現状を分析し、2060年までの将来動向について推計します。
市議会や外部有識者などの意見を聞きながら、人口ビジョンを踏まえた平成31年度までの5か年を目標年次とした、総合戦略を策定します。

具体的な取組実績
国の「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」の趣旨を踏まえながら、市の人口移動の特徴を分析し、学生等の若者の転出抑制と一定割合の子育て世帯の転入を想定した、本市人口の推計を行いました。
内部の会議を6回、外部有識者の会議を2回開催し、また、全員協議会等で市議会のご意見をお聞きしました。平成28年3月に、人口ビジョンを踏まえ、これまで受け継がれてきた本市の魅力を将来にわたって維持するとともに、誰もが安心して豊かに暮らし、活躍できるまちとして発展し続けるため、「吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。



達成目標
本市の特色を踏まえた総合戦略及び人口ビジョンを策定します。

達成状況	達成度
将来の人口減少・少子高齢化を推計した人口ビジョンを策定し、総合計画をまちづくりの指針として取り組んできたこれまでの成果や課題を踏まえながら、今後の重点課題となる政策を取りまとめた総合戦略を策定しました。	A 達成

## 総合評価・総括

国で制定された「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、「吹田市人口ビジョン」及び「吹田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成28年3月に策定しました。本戦略は平成31年度までの計画となっており、毎年度進捗を確認することになっています。将来推計されている人口減少・少子高齢化に対応していくため、継続して必要な取組を行います。